

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

西暦 2022 年 4 月 1 日作成

研究課題名	児童思春期の抑うつ状態を呈する患者における精神病体験の遺伝的多様性に関する研究
研究の対象	2017 年 6 月 8 日から現在までに、当院児童精神科あるいは当院児童精神科と協力している医療機関で、遺伝子解析に同意いただいた方。
研究目的・方法	子どもの抑うつ状態は子どもの健康上のリスクとなり、さらに幻聴のような精神病体験がある方は自殺のリスクが高いことがわかっています。このような症状の病態を解明し自殺予防に役立てるため、患者さんの同意を得て採取した血液から DNA を抽出し、ゲノムワイド関連解析 (GWAS) チップによる網羅的な SNP 解析を行い、病態にかかわりの深い遺伝子多型を探索します。さらに本人の自殺のリスクになる生物学的指標の確立を目指します。
研究期間	西暦 2017 年 6 月 8 日 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	研究に用いる試料は、保存されている DNA です。 情報は、性別、年齢、受診歴、治療期間、薬物療法履歴、検査結果(血液検査)など当院児童精神科受診時に収集した診療情報、また PHQ-9 のスコアを利用させていただきます。
外部への試料・情報の提供	DNA は、匿名化した状態で、下記の遺伝子解析機関へ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で郵送し、解析されることがあります。対応表は、本研究の個人情報管理者が保管・管理します。 <解析する外部機関> タカラバイオ株式会社バイオメディカルセンター、島津テクノロジー、神戸大学大学院医学研究科内科系講座精神医学分野、東京大学神経内科、理化学研究所統合生命医科学研究センター、広島大学大学院医系科学研究科細胞分子生物学研究室、京都大学大学院人間・環境学研究科
研究組織	横浜市立大学附属病院 児童精神科 研究代表者：藤田 純一 横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター 浅沼 和哉

本研究に関する質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、検体等の提供者もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院精神科(研究責任者)藤田純一

(個人情報管理者)浅見剛

電話番号:045-787-2800(代表) FAX :045-783-2540